

# 日本多機能型精神科診療所研究会 第2回活動事業研修会

2018年

**3月21日** 水・祝 10:30-16:30

錦糸町クボタクリニック5階小ホール (JP錦糸町駅北口すぐ)

東京都墨田区錦糸3-5-1 (詳しくはHPをご覧ください)

定員：60名

参加費 (昼食代込み)：会員¥3,000 / 非会員¥5,000

※当日受付にてお支払いください。

午前の部 10:30~12:00

## 「多機能型精神科診療所における 地域連携の工夫」

演者：長谷川直実 先生(ほっとステーション)

窪田 彰 先生 (錦糸町クボタクリニック)

座長：半田文穂 先生 (桐の木クリニック)

午後の部 13:00~16:30

## 「相談支援事業の現状と課題」

演者：高橋幸男 先生(エスポアール出雲クリニック)

座長：原 敬造 先生 (原クリニック)

## 「地域包括ケアシステムから精神科地域ケアへ

—新アウトリーチ事業と新重症患者早期集中支援管理料の活用について—

演者：藤井千代 先生(国立精神・医療研究センター)

座長：三家英明 先生 (三家クリニック)

参加申込 (裏面参照)

申込締め切り：30年3月16日

※当日の緊急連絡先：03-6658-5182

日本多機能型精神科診療所研究会 事務局：高橋知佐

お問い合わせ TEL:03-5809-7301

※錦糸町就労

支援センター内 MAIL:info@takinou.jp

# 参加申し込み用紙

## 【開催趣旨】

本研修会は、地域で多機能型実践を広げるためにどのようなやり方があるか、互いに情報を共有し合い現場の実践を豊かに、ということが目的です。

今年は第1に、多機能型実践は幾つもの実践現場を持っていますので、それぞれの活動拠点間の情報共有や方針の一致を保つ工夫について討論したいと思います。第2には、相談支援事業の現状と課題と題して、医療機関が制度をどのように活用できるのか。今後の発展はどう期待できるのか。など課題を検討していただきます。第3には、新たな「精神障害者にも対応する地域包括ケアシステム」の今後の実践として、新アウトリーチ事業と新重症患者早期集中支援管理料等が、多機能型実践の発展にどのように活用できるのか、理解を深めたいと思います。

皆様の、積極的なご参加をお待ちしています。

5月27日（日）には、大阪にて第4回日本多機能型精神科診療所研究会を開催予定です。ご予約に入れていてください。

代表世話人 窪田彰

## 【申込方法】

以下にご記入の上、**FAX(03-5809-7308)**にてお申込みください。

氏名		年齢	
所属		職種	
電話番号			
E-mail			
申込区分	いずれかに○をして下さい。 会員 ・ 非会員		

## 【申込先】

日本多機能型精神科診療所研究会 事務局：高橋知佐

[TEL:03-5809-7301](tel:03-5809-7301)（錦糸町就労支援センター内）

FAX:03-5809-7308

Mail : [info@takinou.jp](mailto:info@takinou.jp)